



第14回 オンコロジーセミナー

＜テーマ＞

外来化学療法でチーム医療の力を 最大限に発揮するために

日時

2013年3月16日(土)
9時30分～17時15分

会場

日本教育会館

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
TEL: 03 - 3230 - 2831
FAX: 03 - 3230 - 2834

9:25 開会のあいさつ

シンポジウム 1

がん腫別外来化学療法 今後期待されるレジメン、新薬
—海外学会の最新情報も含めて—

- 9:30 (1)乳がん…………… 橋本 淳(国立がん研究センター中央病院)
- 10:00 (2)肺がん…………… 長瀬清亮(東京医科大学病院)
- 10:30 (3)消化器がん：胃がん…………… 寺島雅典(静岡県立静岡がんセンター)

特別講演 1

大腸がん化学療法における副作用管理のポイント……………宇良 敬(愛知県がんセンター中央病院)
共催：大鵬薬品工業株式会社

ランチョンセミナー

食道がんの治療と実際……………原 浩樹(埼玉県立がんセンター)
共催：中外製薬株式会社

13:20 総会

特別講演 2

理想の外来化学療法とは(ソフトとハードの面から)……………相羽恵介(東京慈恵会医科大学)

シンポジウム 2

外来化学療法をスムーズに施行するためのチーム医療

- 14:05 (1)新薬導入のためのチーム医療……………安室 修(亀田総合病院)
- 14:35 (2)薬剤師がイニシアチブをとるべき役割とは……………国分秀也(北里大学病院)
- 15:15 (3)看護師がイニシアチブをとるべき役割とは……………幸阪貴子(国立病院機構東京医療センター)
- 15:45 (4)外来化学療法立ち上げの問題点とその対策……………中山美恵(がん研有明病院)
- 16:15 (5)外来化学療法と看護外来との連携……………新井敏子(がん・感染症センター都立駒込病院)

新薬アップデート

がん性疼痛治療薬 今後導入が予想される薬剤
—海外の最新情報も含めて—……………吉村明修(東京医科大学病院)

17:15 閉会

参加費

会員：4,000円 非会員：7,000円 (当日受付にご持参ください)

●日本緩和医療薬学会、日本薬剤師研修センターによる単位が交付されます。 ●専門看護師、認定看護師の更新ポイントになります。

主催：NPO 法人 がん医療研修機構

後援：日本医師会、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、東京都病院薬剤師会、日本薬剤師会、日本薬学会、日本医療薬学会、日本がん看護学会、日本緩和医療学会、日本診療放射線技師会、日本臨床衛生検査技師会

14th オンコロジーセミナー

参加申込書

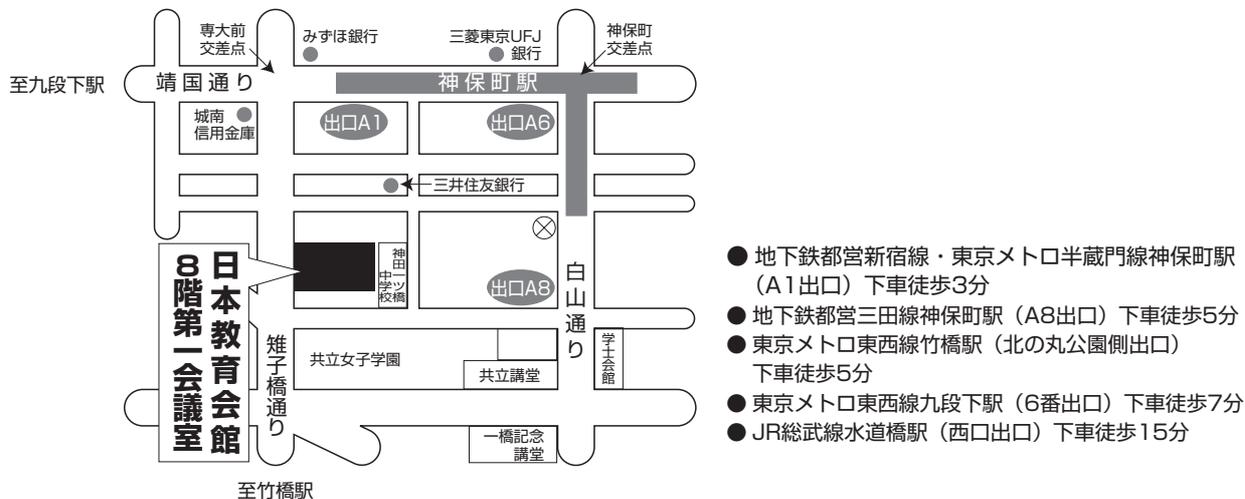
ご参加いただける場合は3月9日（土）までに下記必要事項にご記入後、FAXにて出席のご連絡をお願いいたします。
 なお、参加票など折り返しのご連絡はありませんので、当日はこのチラシをご持参の上、直接会場受付までお越しください。

FAX 03-3575-1695

ふりがな			
お名前			
電話番号	()	—	
ご所属施設名	病院 ●その他		()
	医院		
	所属		
○をつけて下さい。	医師・薬剤師・看護師・その他		
「がん医療研修機構」の会員・非会員をお示し下さい。	会員・非会員		
「日本緩和医療薬学会」の認定シールは必要ですか。	要・不要		
「日本薬剤師研修センター」の受講シールは必要ですか。	要・不要		

【個人情報の取扱について】

ご記入頂きました個人情報は、本セミナーの参加者の確認のため共催および関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。適切な安全管理措置にて保管し、使用目的達成後にはすみやかに廃棄いたします。



お問い合わせ先

「NPO法人がん医療研修機構」事務局 担当：水沼 等
 〒105-0004 東京都港区新橋2-20 新橋駅前ビル1号館
 TEL：03-3575-0181 FAX：03-3575-4748
 E-mail：h_mizunuma@kk-kyowa.co.jp